

## 鳥取市の取り組み

テーマ	湖山池周辺における今後の観光資源の活用について
鳥取市の取り組み状況  (現状)	<p>1. 湖山池の環境改善の取組</p> <p>(1) 経緯 湖山池の水質悪化が問題化する中で、県と市は環境改善に向けて、一層の取組みを検討するため「湖山池会議」を設置しました。 会議では、水環境変化の予測分析やアンケート調査等・情報収集及び議論を行い、『塩分濃度を東郷池程度まで引き上げる。』『そのため、周辺農家の方には、畑作農業への転換をお願いする。』という方針を打ち出しました。</p> <p>【具体的な取組】</p> <p>(1) 湖山池将来ビジョンの策定 より良い湖山池をめざすために「湖山池将来ビジョン」を策定。 ※基本理念：「恵み豊かで、親しみのもてる湖山池を目指して」</p> <p>(2) 畑作農業への転換の確認書を締結。 湖山池の水を利用しないことを前提とした畑作営農への転換に合意。</p> <p>(3) ビジョン達成に向けた取組 今年3月に湖山川水門を全門開放し、現在、塩分濃度は5,000mg/L程度を推移しており、アオコやヒシの異常発生は抑えられている。</p> <p>2. 湖山池周辺整備状況と緑化フェアに向けた取組 湖山池は、平成22年に加盟認定された山陰海岸ジオパークに位置づけられており、湖山池情報プラザでは湖山池の情報・文化の発信と湖山池学習の活動を行っています。 また、平成25年度には湖山池周辺を主会場に、全国都市緑化とっとりフェアを開催することとしており、会場となる公園などの整備を行なっています。</p> <p>【具体的な取組】</p> <p>(1) H25年度全国都市緑化とっとりフェアの開催に向け、湖山池公園（桂見地内、青島）の整備。</p> <p>(2) 三津地内の湖山池管理道の整備とともに東屋やベンチを設置し、湖岸を見ながら休憩できる広場を整備中（本年秋完成予定）。</p> <p>(3) 湖山池情報プラザで湖山池1周ジオウォーキングや青島体験学習などのイベント開催、インターネットを活用した情報発信。</p>
今後の方針等	<p>1. 湖山池の環境改善の取組</p> <p>(1) 高塩分化に伴う各種環境モニタリングを実施するとともに、モニタリング委員会を設置し、湖山池の水質や周辺の各種動植物群の変化等に関し、必要なモニタリング手法の検討、モニタリング結果の評価等の意見、助言をいただく。</p> <p>(2) 9月をめどに第3期湖山池水質管理計画を策定する。</p> <p>(3) 湖山池と市民との関わりについて10月末か11月上旬に湖山池シンポジウムを開催し、アダプトプログラムにつなげていく。</p> <p>2. 湖山池周辺整備状況と緑化フェアに向けた取組</p> <p>(1) 「ディスカバー湖山池」キャンペーンを展開し、湖山池に関する情報発信を強化し、広く周知する。</p> <p>(2) 平成25年度に開催される全国都市緑化とっとりフェアに向けた取組及びフェア後に湖山池公園金沢休養ゾーンの整備（H26～27）を行う。</p>